

令和2年12月22日
農林水産省技術会議事務局研究推進課

令和3年度スマート農業実証プロジェクトの取組方向について

農林水産省では、令和元年度から「スマート農業実証プロジェクト」として、現在の技術レベルで最先端の技術を生産現場に導入・実証することで、技術面・経営面での効果を明らかにし、スマート農業技術の更なる高みを目指すとともに、社会実装の推進に資する情報提供等を行う取組を支援しています。

この「スマート農業実証プロジェクト」では、令和3年度においても新たな実証地区を設けることを予定しており、今回は、以下の1～5のような、農政上の重要課題に係る実証テーマを設定し、これらに即した取組について、公募を予定しております。

<実証テーマ>

- 1 海外ニーズに合わせた輸出重点品目等の生産・出荷体制の構築
- 2 シェアリング等の新たな農業支援サービスの活用
- 3 需要変化対応や、生産・消費の連携等のスマート商流の実現
- 4 「新しい生活様式」に対応したリモート化・超省力化
- 5 強靱で持続可能な地域農業の構築

各実証テーマの具体的な取組内容（イメージ）、採択までのスケジュール、Q&A等につきまして、この度、農林水産省ホームページにおいて資料を掲載しましたので、是非ご覧ください。

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/kobo/r3_koubo_houkousei.htm

なお、実際の公募等につきましては、年明け以降を予定しておりますので、ご関心のある方はお早めにご検討いただき、ご不明な点等ございましたら、以下の担当まで、お気軽にご連絡いただけますと幸いです。

【担当者】

農林水産省技術会議事務局研究推進課
スマート農業チーム
豊井、金子、東

電話 03-3502-8111 内線 (5891)

メールアドレス smart_agri@maff.go.jp